

狛江市議会議員選挙 選挙公報

狛江市選挙管理委員会

いつまでも狛江で暮らしたい 日本で一番幸せなまち狛江を目指す

- ◆子育て、教育、未来を夢見る子供たちが成長できるまちづくり
これまでの教育とICT活用の特性を掛け合わせ、地域と共に学ぶ教育の場をつくりまします。
- ◆地域経済の活性化は商工業の振興
市民の皆さん、関係機関と連携し、市内全域で地域産業を支える仕組みをつくりまします。
- ◆狛江市ならではの防災対策
地域の方々と協力し、隣の顔が見える安全防災対策をつくりまします。
- ◆犯罪、交通事故の無いまちづくり
特殊犯罪を無くすため社会環境の整備を進めます。地域と力を合わせ交通事故を無くします。
- ◆介護に携わる方々の負担軽減
介護者の健康管理や、負担軽減につながるレスパステクアや専門的ケアを取ります。

誰もが楽しみ活躍できるスポーツ、レクリエーションの場所づくり

西和泉グランド多目的広場を利用し人工芝グランド、全天候型屋内プール、様々なスポーツが出来る施設の整備を進め、スポーツやレクリエーション、世界に羽ばたけるアスリートの育成、人生100年時代に向けた健康づくり健康寿命を延ばす支援をします。

プロフィール

昭和44年5月8日生まれ。家族 母・妻・息子・娘。
狛江第六小学校・狛江第二中学校卒業。東京都立世田谷工業高校自動車科入学。その後22歳の時に狛江市で自動車販売業を始める。
これまでの活動：狛江市民活動支援センター準備委員会 委員／狛江平和フェスタ実行委員会 委員／狛江市国民健康保険運営協議会 委員／狛江市平和祈念事業実行委員会 委員／狛江市民憲章見直し委員会 委員／狛江市若戸町会福祉文化部 部長／狛江青年会議所 会員／狛江商工会青年部 部長／東京都商工会青年部連合会 幹事
現在の活動：自民党狛江総支部青年部 部長／狛江青年会議所 賛助会員／狛江商工会工業部 副部長／狛江商工会理事／狛江市若戸町会環境文化部 部長／狛江市若戸町会副会長・代表理事／狛江フェスティバル実行委員会 副統括／狛江市民祭り実行委員会 委員／狛江市美化運動推進実行委員会 理事



雨宮のりお

自民党公認

私も雨宮さんを推薦します

狛江市長 松原 俊雄

狛江市の委員会等の委員として、町会や商工会の役員として、地域の課題に取り組んでいただいています。行動力と実行力がある雨宮さんに大いに期待しています。

「悩みや不安がある」と答えた人 **78%** 変えたい社会を

内閣府国民生活調査より

あなたの困りごとは、あなたひとりの問題ではなく、社会の問題です。だれもが大事にされていると実感できる社会を実現するために行動します。

困りごとから社会を変えたい

あきらめず 行動する 無所属

地域住民と連携して活動中

市議会議員有志ではじめて 困りごと相談に 2年半で700件の声

- 都営狛江団地の漏水放置
37の都営住宅をチームで現地調査、都と交渉
- バスの減便・路線廃止
小田急・京王バス、関東運輸局に情報公開を求め要望
- 狛江の地下水PFAS汚染
基準値を大きく上回る地下水、調査と周知を

1. 子ども・若者に希望を
 2. 障がい者が暮らしやすい
 3. ジェンダーフリーをあたりまえに
 4. 地域コミュニティを支える図書館・公民館
 5. 開発は市民参加で
- 住みよいまちにもっと
- ひらいら美さんと応援しています!
- プロフィール
1962年島根県浜田市生まれ
狛江に住んで32年
トーマスクックを手に欧州を旅する
日本語教師を経て、2016年狛江市長選に出馬し惜敗、狛江市議会議員現職
(無所属・無党派)、GG(議会報)編集委員



ひらいら美

さとみ 無所属

明石市長が明石市の 子育て支援について 説明している動画です↓



プロフィール

1993年：神奈川県生まれ
2013年：日本大学商学部入学を機に狛江市に移住
現 在：個人事業主として開業 フリーランスエンジニアとして活動中



ながはし たくや

明石市の子育て支援を狛江市にも

29歳

情熱と行動力 人権・平和・環境守る 住みよく・市民輝く狛江へ

- 力を合わせて実現します
- 学校給食・子ども医療費完全無償化
 - 学童クラブの増設、教職員増員
 - 物価高騰対策支援を市民・事業者へ
 - 国保・介護・医療の負担軽減
 - 難聴者への補聴器購入費助成
 - 気候危機打開政策を強力に推進
 - 豪雨地震対策、防犯対策の強化
 - 保健所復活、PFAS 汚染対策
 - 図書館分割・移転止め現在地で拡充
 - 駅周辺整備の情報公開と市民協働
 - バス路線の廃止・減便への回復策
 - ◆消費税減税・インボイス中止、原発ゼロ

市民が主役の市政の根幹「参加と協働」の後退許さず、「誇りを感じられる街」へ。暮らしと平和を守り抜き、子どもたちに持続可能な地球を手渡すため、力いっぱいがんばります。

市民の生きざまに寄り添う市政へ

「だれひとり取り残されない、希望ある政治を」
地球規模で考え足元から実践

人間の尊厳を守る政治、平和や気候変動対策なども発信する市政実現へ。情熱と行動力の重国たけしさんに期待します。
元狛江市長 矢野ゆたか



しげくに 重国たけし

日本共産党

【略歴】1970年山口県生まれ。埼玉大工学部卒●「しんぶん赤旗」記者、地方政治の専門誌編集部●市民センターを考える市民の会」世話人、狛江市ごみ半減推進審議会委員、ハイタウン管理組合役員など歴任●「ごはん+居場所 おかえり」スタッフ●党狛江市 SDGs まちづくり推進室長

日本共産党の躍進で大軍拡・大増税ストップ

未来へつなぐ 持続可能なまちへ 財政規律を守り、財源をつくる。そして必要ところへ

誰一人取り残さない多様性を尊重するまち 環境にやさしく持続可能な狛江に

- ▶自分らしい人生を送ることができるよう、介護・医療・看護の連携強化
- ▶一人暮らしや日中独居の方を孤立させないために、住民相互の見守り・支え合いの仕組みづくり
- ▶誰にもやさしい段差のないユニバーサルデザインのまちづくり
- ▶休日の臨時保育・学童の充実や利用制限の緩和 ▶メタバスの活用による不登校・ひきこもり支援
- ▶所得制限のない小中学校給食費の無償化とオーガニック給食推進 ▶高校生までの医療を所得制限なしで無料化 ▶浸透性舗装/レインガーデンなどグリーンインフラによる災害対策
- ▶再生可能エネルギーの域内供給率向上などでカーボンニュートラルのまちへ
- ▶起業・創業する事業者へのスタートアップ支援で市内雇用創出
- ▶ポチャなど障がいのあるなしにかかわらず全ての人が一緒に楽しめるスポーツの推進・振興
- ▶芸術や音楽・演劇など表現する人と場所の支援を通じたコミュニティの活性化
- ▶デジタル地域通貨の導入で市内消費喚起 ▶所有から共有へシェアリングエコノミーで地域活性化
- ▶ロケツリズムの振興などが訪れるまち狛江へ ▶3D都市モデルを防災、環境、交通等の多様な都市課題に活用 ▶環境にやさしく交通弱者にやさしいグリーンズローモビリティの導入
- ▶労働条件審査導入で公共サービスの質の向上と労働条件確保
- ▶情報共有は住民参加の基本条件、市民の知る権利を尊重し、積極的な行政情報の公開と提供
- ▶意見表明権など子どもの権利を明記した条例制定 ▶オープンデータ活用で、官民協働、市民参加推進、新たなサービス創出 ▶オンラインによる市民参加型合意形成プラットフォームの導入
- ▶言論・表現の自由、思想・良心の自由など表現活動が守られるまち
- ▶小中学校プールの集約及び水泳授業のスポーツクラブ等への委託化
- ▶単一の公共施設から複合施設へ、公共施設マネージメントで財政健全化
- ▶DX推進・AI活用で行政効率化と歳出削減。人的資源を行政サービス向上に



かとうこういち 加藤 功一

立憲民主党 公認

【応援します】山花都夫(前衆議院議員) 坂坂展人(世田谷区長) 阿部裕行(多摩市長) 堀村あやか(参議院議員) 石川大我(参議院議員・LGBTQ当事者) 落合典之(衆議院議員) つじもと清美(参議院議員) 山口拓(東京都議会議員) 五十嵐えり(東京都議会議員・弁護士) 漢人あきこ(東京都議会議員・グリーンな東京) 栗下善行(前東京都議会議員) 河西のぶみ(元東京都議会議員) 石井ターニヤ(政治文化研究所代表) 羽田圭二(社民フォーラム東京代表) 杉野直也(コンテンツ文化研究会代表) 小林正美(明治大学教授・建築家) 下山利(リルシステム連合会元理事長) 今村直(キリスト者政治連盟前書記長) 橋本義(武蔵野政治塾事務局長)

【プロフィール】1966年神奈川県生まれ、慶応大学卒業、横浜市長議員秘書、衆議院議員秘書、世田谷区長秘書を経て2019年狛江市議会議員当選。ファイナンシャルプランナー(日本FP協会会員) 別荘実務の連れ合い(作業療法士)と10歳の息子の3人家族。1990年代より市民運動・平和運動に関わる。

憲法が息づく暮らしに住みやすい狛江

3期12年。「つらい」を放っておかない市政を!!

- 市原広子さんを応援します!
- 子ども食堂を8年。これからも続けます!
 - 子ども若者女性・ジェンダー平等を推進し、子育て世代の困りごとを軽減
 - 食生活と公教育の無償性を助める。不登校の子どもへの無償分の現金支給、フリースクール学費支援。
 - 現役世代の健康とくらし支援
 - コロナ後遺症や慢性疲労性症候群相談窓口開設
 - 精神疾患がんと対策、離婚と養育の相談窓口充実
 - 高齢者
○介護保険の入り口、地域包括支援センターで相談無料を堅持
 - 外出の足、公共交通の維持と整備
 - 駅前三角場に誰でもトイレを整備すべく提案
 - 市民緑地「指定」推進。市民の維持管理で市民憩いの場を作ります。
 - 情報公開説明責任と市民参加
 - 自然エネルギー導入で脱原発!
 - 廃油の回収をお金を出す
 - 資源の仕組みに自治体が関わって、更なるプラゴミの削減をめざします。
 - 生物多様性 水害対策にグリーンインフラを推進
 - 動物愛護 地域不特定活動支援
 - 公共事業の質と労働単価の向上で職人不足にも備える公契約条例を策定します。
 - 市原広子プロフィール
一九五二年狛江生まれ。八小・二小で三人の子育て。二〇〇七年から三〇二二年、狛江市議会議員。一九九九年、次期選挙連任。二〇一一年、財団法人緑地保全の会事務局長就任。在職中に始めた子ども食堂を8年続ける。こまね派。連村世話人。建設業。二〇一〇年、特別派遣委員。日本連合会。高成 大文。現
- 住まいと食支援
●フードバンク・子ども食堂団体への連携で産後ケアなどさらに厚い食支援
●空き室の増えたアパートへの改修
●助成と家賃の低廉化で、高齢者にも住み続けられる賃貸住宅を増やし、団地の建て替えにも資するよう民間住宅ストックを活かします
- ストップ気候変動!
●自然エネルギー導入で脱原発!

「ガンコに平和」「軍拡より命・くらし」「脱原発」
平和の一議席に1票をお寄せください!

ブログ：市原広子の今日もお仕事お疲れ様日記



いちはらひろこ 市原広子

社民党公認

狛江市議会議員選挙 選挙公報

狛江市選挙管理委員会



すぐやる石川!

実績一番!

信頼のかずひろげます!

安心と希望、つながり支えあう狛江へ!

4期16年「誠実な市政! 堅実な市政! 充実の市政!」を目指し、これまで5,000件を超える声に耳をかたむけ、御要望を“カタチ”にまいりました。これからも現場第一主義を貫き、全力で働いてまいります。

石川かずひろの実績

- 防犯カメラの設置及び防犯グッズ対策費助成制度の実施
- 根川の六郷排水樋管に逆流防止ゲートと監視カメラ設置
- 带状疱疹ワクチン接種費用助成制度の実施
- ワンストップ(おくやみコーナー)窓口の開設
- がん患者ウィッグ等購入費用助成制度の実施
- 公共施設にシェアサイクルポートを設置
- 乳幼児・児童用の自転車ヘルメット助成金の実施
- 園児をまもる「キッズ・ゾーン」を設置

石川かずひろさんを応援しています (順不同・敬称略)

公明党代表 山口 なつお
 参議院議員 竹谷 とし子
 都議会議員 中島 よしお
 狛江市長 松原 としお
 夜回り先生 水谷 修
 作家 佐藤 優

- 1963年東京生まれ
- 桜美林大学卒(旧狛江第4小学校、狛江第3中学校、都立町田高校)
- 文具画材メーカーに20年間
- 2007年より市議(4期)
- 監査委員、建設環境常任委員長歴任
- 妻、一女

石川かずひろ ホームページ



公明党公認 いしかわ

石川かずひろ

ゼロから無限大へ狛江市の改革!

- 1・教育 iPadの有効活用、考える力を養う
 - 2・福祉 福祉施設従事者の待遇改善
 - 3・地域 多摩川に川魚を呼び戻そう(沿岸地域と連携) 狛江市の河原でBBQを可能にする。キッチンカーに補助、災害時は炊き出し車として登録。
 - 4・農業 安全、安心な特産物、無農薬野菜の提言
 - 5・住宅 高齢者補助
 - 6・防災シェルター 市民の避難所設置
 - 7・エネルギー ゴミ焼却場誘致。小水力発電、年中使える温水プール、ゴミ袋が無料になる
 - 8・学校警備、スクールポリス、機械警備の充実
 - 9・全域フリー Wi-Fi設置、ネット無料、公民館にオンラインスタジオ設置
 - 10・小田急への急行の増加提言
- 本数が減ったので新宿で待つ時間が増えた

経歴

1964年生まれ。日本大学卒業。在学中自主映画を多数製作。

職歴
 株式会社キャンアート(旺文社の学習誌編集)
 会社株式会社コスモヘカサス(元日活の馬越彦弥氏主催)

趣味 射撃、狩猟、火花を打ち上げる事

関わった会社
 石森史郎プロダクション(脚本家石森史郎氏主催)
 株式会社フワグ(元東映の向江寛武氏主催)

設立した会社
 株式会社蒼龍舎
 代表作映画「阿彦哲郎物語」(2023年公開予定)、
 映画「ちっちゃいサムライ」(2023年公開予定)

所属
 日本プロデューサー協会
 日本アカデミー賞協会

狛江市での所属及び活動
 ○狛江市民大学運営委員
 ○調布地区防犯協会岩戸支部
 ○狛江市防衛協会
 ○狛江市道族会青年部部長

その他の所属団体
 田母神道場出身。
 雄藩日本代表
 李登輝友の会
 借行社
 水光会



推薦者 脚本家・石森史郎 音楽プロデューサー・伊藤章彦



無所属 よしむら 吉村秀一

59歳

日本維新の会

- きたみまさし7つの重点政策
- 身を切る改革の断行
- 将来世代への徹底投資
- 最新科学に基づく防災対策の推進
- 補助金や助成金をスムーズに利用できる仕組みづくり
- 商店街の活性化
- 狛江ブランド農産物のアピール
- 自分らしく生きられる街の実現

私が母のお腹の中にいた昭和49年夏。狛江水害で多摩川が氾濫したとき、猪狩家の目の前まで水が来てすべて流されてしまったと母に聞かされて育ちました。すべてを流してしまう自然の脅威、子どもがらに感じた、ひょっとしたら母も私もここにいなかったかもしれないという恐ろしさから、災害対策が重要だと考えています。多摩川水害から50年近くたちます。幸いなことに大きな水害は発生していませんが、多摩川の堤防が決壊しなくても内水氾濫の危険性が指摘されています。これからも安心して暮らせる狛江市であり続けられるよう科学の眼で災害対策を進めていきます。理系の力で狛江をより良い街に!



日本維新の会公認 きたみまさし

きたみまさし

科捜研の男

- ◆昭和50年3月25日東京都狛江市生まれ。
- ◆国立北海道大学薬学部卒業。
- ◆狛江市立狛江第三小学校卒業。
- ◆北海道警察科学捜査研究所、警察庁犯罪鑑識官勤務を経て政治の道を目指す。
- ◆国立筑波大学附属駒場中・高等学校卒業。

日本維新の会 代表 馬場伸幸
 日本維新の会 共同代表 吉村洋文
 日本維新の会 政調会長 音喜多駿
 日本維新の会 総務会長 やながせ裕文
 参議院議員 石井みつこ

愛する狛江 未来のために!

狛江を元気にする 谷田部かずゆき これからの4年間

- 羽田空港行きリムジンバス誘致に向けて最終調整
- 狛江駅南口エリアの機能性や居住性、防災性の向上発展(協議会設立)
- 和泉多摩川地域の活性化に向けたまちづくり(協議会設立)
- 学童保育所の待機児童の解消
- 健全な行政財政運営
- スポーツ環境、設備の充実
- 公共施設の整備



市民の声をカタチに!

12年間の活動実績

- 和泉多摩川にぎわい創出「ほかほか広場」整備
- 東和泉3丁目・4丁目町会(仮称)新規立ち上げ
- 防犯カメラ(公道上)設置拡大
- 狛江市暴力団排除条例制定
- 「発達支援センター」(ひだまりセンター内)設置
- 狛江駅南口駐輪場の新設・整備イルミネーションの実現

略歴
 昭和37年12月25日生まれ
 狛江育ち 妻と一男一女
 狛江市立狛江第一小学校卒業
 狛江市立狛江第二中学校卒業
 日本大学第三高等学校卒業
 日本大学文理学部心理学卒業

市議会議員 谷田部かずゆき 狛江市長 松原俊雄 衆議院議員 伊藤達也

- 東京都北部厚層連絡協議会 会長
- 多摩川衛生組合協議会 会長
- 狛江市国民健康保険運営協議会 会長
- 総務文教常任委員会 委員長
- 予算特別委員会 委員長
- 決算特別委員会 委員長
- 保護司
- 狛江市消防少年団 団長
- 狛江市商工会 理事
- 狛江ボーイズ 最高顧問
- 狛江市少年野球連盟 顧問・狛江市軟式野球連盟 顧問
- 狛江市ターゲットバードゴルフ協会 顧問
- 狛江市たばこ増収対策協議会 顧問
- 狛江第一小学校 KoKoA 委員長
- 狛江市青少年第一育成委員会 副委員長



やたべ 谷田部かずゆき

自由民主党公認 60歳

2児の母 4期目も、みなさんの一票にお応え致します!

喜多見駅狛江市側改札口復活! 目指します

プロフィール 成城大学卒
 昭和48年4月1日 狛江生まれ 在住 2児の母
 【平成7年】 成城大学文芸学部マスコミ学科卒業
 博物館学芸員取得
 出光興産株式会社(石油会社)入社
 【平成11年】 出版社入社、企画営業本部長歴任
 国際ボランティア(国連WFP)に従事
 【平成15年】 第1子出産を機に、政治についての勉強
 【平成22年】 狛江市保育所父母の会連絡協議会委員
 【平成23年/27年/31年】 狛江市議会議員選挙1,2,3期当選
 【現在】 狛江市議会議員3期目、社会常任委員、岩戸町会理事、狛江市ラグビーフットボール協会理事、狛江市ヨガ協会顧問、狛江Jシニアクラブ、岩戸朝陽会、都立狛江高校外部講師 他多数活動中

私の目指す狛江の姿

- ① 喜多見駅改札口増設を実現します! (小田急が改札増設を望む)
- ② 財政赤字、これ以上増やしません!
- ③ 狛江市に人工芝グラウンドを作ります。
- ④ 歯科保健衛生推進し、医療費削減!
- ⑤ 乳がん撲滅! がん検診強化します。
- ⑥ 災害時、地域ネットワーク強化 犯罪の撲滅します。無電柱化 他
- ⑦ 議員定数削減します。
- ⑧ 歴史博物館建設 他

実績
 ●岩戸北宝島付近通学路 信号機設置検討へ
 ●なんでも鑑定団 誘致
 ●手話通訳、要約筆記 派遣単価増額
 ●婚活、三世同居20万円補助金 その他多数!



自民党公認 なかたに

なかに 辻村ともこ

より暮らしやすい狛江をめざして 研究者の経験を活かして取りくみます

ふるさと狛江をより良い街へ発展させる一助になりたいと思い、この度、立候補いたしました。私はこれまで、製薬会社や研究所において免疫疾患・ウイルス感染症の研究をしてきました。研究者は猪突猛進のイメージかもしれませんが、実はとても柔軟です。データに真摯に向き合い、情報を広く集め、他者の意見を参考にし、適宜、研究方針の軌道修正を行います。私の1番の強みはデータ分析力です。23年間の研究経験を市政に活かします。

- 子育てしやすい街づくり
- 教育環境の充実、子ども支援の促進
- シニア世代の健康増進・介護予防、レクリエーションの充実
- 公園・広場・緑道での大人用健康遊具の増設
- あらゆる災害を想定した防災対策の推進
- 行政サービスの通知システムの利便性の向上



昭和46年狛江生まれ
 狛江第一小学校
 狛江第三中学校
 桐蔭学園高校
 東京理科大学理工学部中退
 東京薬科大学生命科学部中退(大学院へ飛び級入学のため)
 筑波大学大学院修士課程
 兵庫医科大学大学院博士課程
 学位: 博士(医学)

日本シエリング株式会社(現バイエル薬品)
 株式会社リポミック
 理化学研究所
 北里研究所
 成育医療研究センター
 において創薬・基礎研究に従事
 専門: 免疫学



なかたに 中谷ゆりこ

無所属

狛江市議会議員選挙 選挙公報

狛江市選挙管理委員会

地域の声を市政に!!

看護師の目線で

狛江市民が大切にされる市政を実現するために!

安心の医療・介護の実現

大学病院で看護師として働いていた経験を活かし、病気や孤独に苦しんでいる人たちが安心して必要な医療・介護・生活支援サービスを切れ目なく受けられる仕組みを整えます。また、訪問看護師の拡充や地域見守りネットワークの充実を図ります。

子ども・子育て支援の充実

子育てにかかる費用負担を軽減し、子育て世代が安心して子育てと仕事ができるように、出産費用の無償化、保育料の無償化、高校生までの医療費完全無償化、小中学校の給食無償化、保育所と学童保育の待機児童解消や病児保育施設を増やす積極的な子ども・子育て支援を進めていきます。

いのちを守る災害対策

首都直下地震などの大規模自然災害から一人でも多くの命と健康を守りたいと思います。昨年「狛江市災害時看護職等ボランティア登録制度」を創設しました。今後は登録者を増やし、市民の皆様を守るために必要な研修、訓練を実施して大規模自然災害にも対応できる看護体制の構築を進めていきます。



太田久美子

おおた くみこ
無所属

太田久美子 プロフィール

秋田県生まれ/狛江市在住

1977年 東京女子医科大学 看護短期大学 卒業
東京女子医科大学病院 循環器内科 勤務
特定非営利活動法人「KIDS」に参加

1999年 中央大学法学部法律学科通信教育課程 卒業
2009年 狛江市議会議員 初当選
2011年 中央大学大学院 公共政策研究科 修了
2012年 狛江市議会議員 2期目当選
2015年 狛江市議会議員 3期目当選
2019年 建設環境常任委員会 副委員長
国民健康保険運営協議会 会長

私たちは太田さんを応援しています!!

狛江市長 松原 俊雄
衆議院議員 伊藤 達也
東京都議会議員 林あきひろ
中央大学教授 植野妙実子

風通しの良い細やかな目線で皆さまとともにつくる

狛江の新しい道

- 赤ちゃんからお年寄りまで、だれもが幸せになれるように!**
- 誰かが住みやすいまちづくり!
 - 狛井公園(仮称)を子どもからお年寄りまで集える公園に!
 - インクルーシブ公園! 走り回れる公園! 防災公園として!
 - シニア食堂への補助! みんなで楽しく食事タイム!
 - シニアデジタル難民の解消!
 - 都立公園誘致!
 - ドッグラン設置!
 - 意見の言えない子どもたち 困難を抱える子どもたちの居場所づくり!
 - 児童手当の所得制限撤廃・年齢拡大!
 - 防犯カメラの拡充!
 - 防災公園の設置!
 - 多摩川堤防上の街灯設置!
 - 浸水被害対策!
猪方排水樋管、六郷排水樋管の早期完成を進めます
(我が家も浸水被害を受けました)
 - 防犯カメラの設置!
 - 多摩川堤防上の街灯設置!
- 子どもたちが楽しくあそべ、のびのび育つ環境づくり**
- 小回りの利く、小型の移動車両の導入
 - 二子玉川までのバス路線!
- 安心して安全なまちづくり**
- 南部地域の交通不便を解消



山田みちこ

やま だ
自由民主党公認

私も推薦します! 狛江市長 松原俊雄 衆議院議員 伊藤達也 都議会議員 林あきひろ 元市議会議員 高橋清治

山田みちこプロフィール

昭和46年8月24日生まれ 結婚を機に狛江市に移り住み、主人の自動車整備工場で経理事務を担当。

○神奈川県立鎌倉高校卒業 学校初の女性生徒会長に。 資格 簿記2級

○中央大学経済学部経済学科卒業 卒業後は、福祉の専門学校、大手家電メーカーの研究所で 家族 夫、長男、次男、長女の5人家族 現在 保護司 狛江市議会議員

3期12年 若さと情熱で全力投球 命と暮らしを守るが原点

- 力を合わせて実現します
- 学校給食の全員無償化
 - 高校生までの医療費完全無料化
 - 学童クラブの増設、30人学級実現
 - 市民・事業者へ物価対策支援を
 - 国保税・介護保険料の負担軽減
 - 街路灯増設、防犯対策の強化
 - 豪雨・地震災害対策の強化
 - 調布・狛江への保健所復活
 - 市民参加で中央図書館を充実
 - 気候危機打開、ジェンダー平等推進
 - 公共交通の利便性向上
 - 住民本位のまちづくりの推進

3期12年、市民の命と暮らしを守るために注力してきました。3歳と8歳の子どもを育てる親として、子育て対策の推進、災害対策やまちづくりなど住みやすい狛江の実現に全力でがんばります。そして、物価高で苦しむ市民の暮らしを守り、憲法が活かされる個人の尊厳が守られる社会をつくるために、力を尽くします。

子育て真っ最中の唯一の議員として若い世代の声を市政に届け、防災などいのちと暮らしを守るまちづくりの先頭に立ってきた岡村しんさんを心から推します。

元狛江市長 矢野ゆたか



岡村しん

おか むら
日本共産党 45歳

【略歴】1978年東京都生まれ。市立三小・二中、東京農業大学第一高等学校、青山学院大学二部卒●みなみうら生協診療所・事務主任●狛江市議3期目●現在、建設環境常任委員長、党市議団副幹事長●家族は妻、子ども2人●趣味は読書、サッカー観戦

日本共産党の躍進で大軍拡・大增税ストップ

狛江で育ち教師33年 子どもの笑顔輝く狛江に

- 力を合わせて実現します
- 学校給食費の完全無償化
 - 高校生までの医療費完全無料化
 - 教職員の増員・30人学級実現
 - 市内中学校に難聴学級を開設
 - 市民・事業者へ物価対策支援を
 - 国保・介護・医療の負担軽減
 - 難聴者への補聴器購入費助成
 - ひとり親家庭・若者への家賃補助
 - 猪方樋管に排水ポンプ早期実現
 - 気候危機打開、ジェンダー平等へ
 - 狛江調布保健所の復活
 - 中央図書館を現在地で充実
 - 南部地域の交通利便の改善

教師33年。楽しくわかる授業。子どもの自主性を尊重する教育。職場の労働環境改善にとりくみ、地域の平和運動にも参加し、弱い立場の人々を守る日本共産党員として理想に燃えて生きてきました。

いまくらしと平和がおびやかされ、狛江市でも国保税の大幅値上げや市民参加条例を守らず中央図書館の分割・移転が強行されようとしています。

私は不正を許さず、暮らしを守り市民が主役の市政へ、鈴木えつお市議の仕事を引き継ぎ全力で頑張ります。

荒木さんは早朝駅頭宣伝を継続し生活相談に真剣に取り組むなど、温厚な人柄の中に芯の強さを持っており、市民要望実現に力をつけてくれる人です。 市議会議員 鈴木えつお



荒木てつお

あらか き
日本共産党

【略歴】1962年生まれ●狛江市立三小・二中、桐蔭学園高校、東京理科大学卒業●都内私立学校で数学教師33年。職場で組合を立ち上げ委員長等を歴任●狛江探鳥会会員。平和憲法を広める狛江連絡会世話人●家族は妻と長女。趣味はバードウォッチング●防災士

日本共産党の躍進で大軍拡・大增税ストップ

安全安心なまちを創る

- 2期8年の実績
- ✓学校内にカウンセリング受診体制の確保
 - ✓青パト2台増強パトロール及び調布警察に市内パトロールの強化
 - ✓公園に防犯カメラの設置
 - ✓義務教育就学時医療費助成制度における所得制限の撤廃
- ミスター防災 犯罪・火災・危険ゼロ
- 速やかに実現!

まちづくり基本政策 (抜粋)

安全で安心! 防犯カメラの増設

子育てが一番! 学校給食の無償化の実現

誰もが穏やかに暮らせる! 在宅医療と介護予防の推進

快適に暮らせる! 都市計画道路の整備と推進

地域建設業・飲食店等市内事業者の魅力発信! 地域の絆を育てる場所づくり

所属 ●自由民主党・明政クラブ幹事長 ●自由民主党狛江総支部幹事長 ●議会運営委員会委員長 ●狛江市農業委員会調査部会長



三角ひたき

みすみ
自由民主党 公認

元テレビ朝日 報道ステーション プロデューサー

発信力で狛江を変える 災害から市民を守る!

安心・安全なまち 発信力強化で市民の命を守ります!

- テレビ報道40年の経験を活かし SNSやコマラジ による狛江市からの情報発信を強化します。
- すべての公共の場所でWiFiが無料で使える「WiFiシティこまえ」を実現します。

防衛費より福祉・子育て支援の充実を!

- 路線バスを増やします。高齢者にやさしいまちづくり。
- 高校生までの医療費を完全無償化します。
- 公園・グラウンドを充実させます。
- 多摩川にドッグランを復活させます。避難所を意識した室内型の整備も。
- 通勤準急を狛江に停車させます。

推薦 橋本大二郎 元高知県知事 元テレビ朝日キャスター

私も、テレビの仕事から地方行政の世界に入りましたが、地域の課題を捜し出し、その解決のための仕組みを考える道順は同じで、小木さんがテレビ制作で培った経験はそのまま議員としての仕事に生かされること間違いありません。

ともに活動しています

岩永やす代 東京・生活者ネットワーク都議会議員
佐々木貴子 元狛江市議会議員
池座俊子 元狛江市議会議員

小木てつろうのプロフィール

1959 愛知県豊橋市生まれ、杉並で育つ 1998~2023.1 株式会社テレビ朝日勤務
1978 慶應義塾志木高校卒業 報道局 報道ステーション プロデューサー/報道局情報センター長
1983 慶應義塾大学経済学部卒業 /AbemaNews担当局長
1983~1998 NHK勤務 2019 狛江ラジオ放送株式会社(コマラジ) 運営メンバー&パーソナリティ、災害報道担当
1994~1997 北京支局特派員 2022 狛江・生活者ネットワーク 政策委員 趣味 弓道



小木てつろう

おき
狛江・生活者ネットワーク

狛江市議会議員選挙 選挙公報

狛江市選挙管理委員会

狛江市民の声をカタチにします!

私は家庭の事情により、児童養護施設で育ちました。私のような生い立ちの子どもをなくすために、子どもたちが安心して家族と暮らせるまち、すべての家庭で子どもたちの笑顔があふれるまち、すべての家庭が安心して子育てのできるまち「狛江」がいつまでも続くように、小さな子どもから高齢の方まで、皆さん一人ひとりが主役のまち「狛江」づくりを目指し、私の生い立ちや養護施設出身者として社会へ出てからの経験、地域活動の経験を生かして全力で頑張ります!

まちづくり3つの約束

- より良い子ども支援を実行します**
 - 〇ひとり親家庭への支援を充実させます
 - 〇子ども医療費の所得制限の撤廃・見直しをします
 - 〇保育園の待機児童を無くします
- 充実した高齢社会を実現します**
 - 〇高齢の方が生き生きと過ごせる環境をつくりまします
 - 〇在宅医療などの充実を図ります
 - 〇高齢の方がいつでも気楽に集える場所をつくりまします
- 地域の活性化に取り組みます**
 - 〇地域づくりの維持・強化を図ります
 - 〇一人一人が主役のまちづくりを目指します
 - 〇地域活動へ参加しやすい環境をつくりまします

私たちも応援しています!
東京都知事 小池百合子
東京都議会議員 尾崎 大介
(第48代東京都議会議長)

プロフィール
昭和44年(1969年)生まれ、狛江市西野川在住。生後4か月で乳児院へ預けられ、2歳から16歳まで東京都の児童養護施設で過ごす。施設卒業後、平成13年に有限会社佐々木フロアを設立。平成11年に結婚し翌年娘を授かるも、娘が3歳の時に妻が他界。シングルファザーとして、男手一つで愛娘を育ててきた。その娘もこの春に大学を卒業、保育士として社会人デビューを果たした。現在、都民ファーストの会 市政改革委員(狛江市担当)を務める。著書に「自分が自分であるために」がある。



佐々木あきら

都民ファーストの会 公認

声を「チカラ」に。

緑と憩いと安心安全なまちづくり!

- 緑と賑わいのまちづくり!**
- 狛江駅北口緑地を活かした賑わいづくり
 - 誰もが緑を育てられるまちづくり
- 誰もが楽しめる魅力ある公園づくり!**
- ボール遊びのできる公園
 - 緑が多く木かげのベンチで憩える公園
 - 安心して使えるトイレがある公園
 - いつもきれいに管理された公園
- (市内の84か所の公園を再編)
- 安心安全なまちづくり!**
- 松原交差点の渋滞解消
 - 主要な交差点や公園への防犯カメラ設置
 - 市の業務に關係する全ての車両にドライブレコーダー設置

- 【市議会議長として】**
- 市議会議長として議会のペーパーレス化(タブレット端末導入)を実現
 - 市議会議長として令和元年台風時に議場を避難所として開放(日本で初めて)
- 【市議会議員として】**
- 狛江駅北口の「ほこみち」(道路空間の活用)を提言し事業化が決定
 - 狛江市として長年滞っていた障がい者施設の設置実現へ

プロフィール

18歳 狛江高校卒業	47歳 狛江市議会議員初当選
22歳 亜細亜大学 経済学部卒業	53歳 狛江市議会議長
22歳 アパレル会社就職 39歳退社	59歳 狛江市議会議長(2回目)
39歳 起業 ガリバーを経営	63歳 現在 狛江市議会議員(4期目)



石井いさお

自由民主党 公認

2019選挙公約

「市民が誇りを持つ狛江市」の実現
三宅まこと議会で提案した、ほこみち(道路空間の活用)により、狛江駅前緑地を活かした人々の賑わい作りが事業化(令和5年度より実施)

市民と共に創る 105大政策

- 「ほこみち」って何? 解説動画
- 105チャレンジ**
市内ポスター105箇所の掲示板をすべて回って街頭演説中!
- 105チャレンジ**
ココで街頭演説しました!

- 1 狛江市教育の特長は市民のチカラで **子どものスキルを伸ばす狛江**
- 2 市民の夢を叶えるステージづくり **市民が活躍できる公共空間利活用**
- 3 コンパクトな狛江のショーケース **持続可能を体現するシン市民広場**
- 4 慈恵健康推進センターと市の協働を支援 **新しい慈恵と共に健康な狛江へ**
- 5 公共施設再編、市内公立校のプール統廃合 **旧四小跡地に温水プール**

三宅まことの政策、詳しいご説明は選挙ビラで! ホームページからもご覧になれます。三宅まこと

プロフィール 故 三宅久之のDNAを引き継ぐ
立教大学経済学部1987年卒業後、(株)東急エージェンシー入社、以来27年間、営業職として人と人のコミュニケーションの大切さ、難しさを学ぶ。2015年の狛江市議選で初当選。前回の選挙では2,787票をお預かりし、トップ当選。現在2期目。



三宅まこと

58歳 無所属

- 三木 由希子**
NPO法人情報公開クリアリングハウス理事長
社会の多様性、地域の人々の生活の多様性を対し、議会は多様な人々を代表しているのかがとれます。市民の立場から、社会のひずみに目を向け、前向きに取り組む生活者ネットワークに期待しています。
- 白石 孝**
NPO法人官製ワーキングプア研究会理事長
- 瀬戸 大作**
一般社団法人民間ネットワーク事務局長
- 浅倉 むつ子**
早稲田大学名誉教授
- 皆川 満寿美**
中央学院大学准教授
- 福嶋 浩彦**
中央学院大学教授、元我孫子市長、元消費者庁長官
- 山田 真**
小児科医
- 増田 和美**
生活クラブ生協東京理事長
- 山本 晴子**
前狛江市議会議員
- 佐々木 真子**
東京生活クラブ事務局長
- 岩永 やす代**
東京生活クラブ事務局長

「今を生きて」子どもの育ちを支援
●子どもの権利条約を子ども・若者参加でつくりまします
●コロナ禍の不安な育児、子育てを支えます
●誰もが安心して住み続けられるまち
●ケアする人もされる人も大切にされる社会へ
●大雨でも大地震でも安心・安全なまちづくり

ひとりにしない 子育て・介護

支えあい分かちあう地域共生社会へ

一人ひとりの生活に寄り添い、誰一人孤立することのない地域共生社会の実現に向けて、必要なくみを市民目線でつくり上げていきます。地域で暮らす市民が抱えている課題を聴き、一緒に考え、提案していきます。生活と政治をつなぐために力をつくします。

命をつなぐ環境を守る
●気候変動対策は待たない! 脱プラ、省エネ、再エネの促進で脱炭素、脱原発

多様性を認め合うジェンダー平等社会を実現する
●ハラスメント、性暴力をなくす、すべての人の人権の保障、侵害された場合の救済制度をつくりまします

地域から平和を
●日本国憲法に掲げる平和主義を守り、軍拡のための増税絶対反対、市民生活の充実を



まつざき淑子

自由民主党 公認

わがまち狛江を 誇りをもって次世代へ!

- ◆ **誰もがのびのび生活できる環境づくり**
 - 健全な財政運営、税金が適正かつ有効に使われているかのチェック
 - 水道道路の速やかな拡幅を推進・地域産業の育成・ゴミ減量への取り組み
 - 防犯カメラの増設・中長期的な浸水対策の促進
 - お互いがお互いを尊重できる人にやさしいまちづくり
- ◆ **子どもがすくすく育つ環境づくり**
 - 待機児童対策、子育てをしやすい地域社会づくり
 - 高校生等医療費助成制度の拡充
 - 小中学校給食の食料費高騰分の支援・安心して通える通学路の確保
 - 危険を察知できる力を育て、地域で見守る仕組みづくり
- ◆ **どの世代もいきいき活躍できる環境づくり**
 - きめ細かい高齢者福祉サービスの充実
 - 障がいを持っている方々の社会参加や支援の充実
- ◆ **みんなでわくわくできるまちづくり**
 - 狛江・多摩川花火大会の開催
 - 他人任せにせず、一人だけでせず「狛江に住んでよかった」と思えるまちづくりを皆さんと共にわくわくしながらすすめます。



たかい 浩司

自由民主党 公認

◆経歴◆
昭和40年(1965年)4月狛江市生狛江第三小学校、狛江第二中学校卒業
國學院大学久我山高等学校卒業
國學院大学法学部卒業
狛江市議会議員として現在2期目

◆市議会において◆
予算特別委員会 委員長
決算特別委員会 委員長
市議会だより編集委員会 委員長

◆これまでに◆
狛江青年会議所 第25代理事長
狛江市立立狛江第三小学校PTA会長
狛江市立立狛江第二中学校PTA副会長
狛江市保育所父母の会連絡協議会 会長
狛江すくすくコンサート実行委員会 実行委員長

◆現在◆
狛江三小遊園地運営協議会 副本部長
いずみ会役員(会計)
自由民主党狛江総支部 事務局長 等

私も推薦します!
狛江市市長 **松原俊雄**
衆議院議員 **伊藤達也**
参議院議員 **丸川珠代**
参議院議員 **朝日健太郎**
参議院議員 **片山さつき**
参議院議員 **林あきひろ**

こどもの笑顔と、自然エネルギーで 暮らすまち狛江に!

- 本気のこども政策とゼロカーボン(脱炭素)で、すべての人を安心な未来につなぎ、狛江に好循環を生み出します!
- 2期目の挑戦**
- 親の所得とは無関係に等しく幸せに育つこども政策**
- 給食費無償化の実現と、安心食材でこどもの健康を守る
 - こどもの居場所として、各公共施設にフリースペースを拡充する
 - こどもの個性を尊重する学びに、発達支援サポーターを配置する
- 災害に強く、健康に暮らせる地域社会**
- 市民協働の報告書をもとに、多摩川で小水力発電事業の検討
 - 断熱化を推進し、我慢しない省エネで健康を守る
 - 民間の活力を導入し、自由な公園や広場づくり
- 格差を是正し、人生最後まで自分らしく生きられる社会**
- 公務非正規職員の待遇改善で、公共サービスの質を守る
 - 認知症になっても安心して暮らせるサポート体制を整える



高木さとし

立憲民主党 公認

主な実績

- ほぼ全ての市内公共施設に再生可能エネルギー電力導入を実現
- 養育費確保支援事業の創設
- 学校支援員の研修制度を導入

プロフィール
1967年生まれ
慶應義塾大学文学部社会学専攻卒業
編集・広告デザイン会社勤務を経て、狛江市中和泉在住
元学習塾運営、2019年狛江市議初当選
総務文教常任委員会/GG(市議会報)編集委員/
自然観察指導員/エネルギーシフトを実現するこまごこ和泉小PTAサークル読書の会/コロナこどもプロジェクト
家族: 夫、長男、保護犬の1 趣味: アウトドア、音楽、料理とおしゃべり

私たちも高木さんを応援しています
つじもと 清美(参議院議員) 蓮舂(参議院議員)
山花郁夫(前衆議院議員) たじまよ(衆議院議員)
大河原まさこ(衆議院議員) 湯浅剛(元こまごこ代表理事)

(この選挙公報は、狛江市選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。)

狛江市議会議員選挙 選挙公報

狛江市選挙管理委員会

毎月の生活なんでも相談 1300件 安心して暮らせる狛江に



宮坂良子

みやざか りょうこ

日本共産党

力を合わせて実現します

- 学校給食の完全無償化
- 18歳までの医療費完全無償化
- 国保税・介護保険料の負担を軽減
- 難聴者への補聴器購入費助成
- 市民・事業者へ物価対策の支援を
- 教職員の増員・30人学級実現
- 小中学校のトイレに生理用品常備
- ひとり親家庭・若者への家賃補助
- 気候危機打開・ジェンダー平等
- 安心安全パトロールの強化
- 狛江調布保健所の復活を
- 中央図書館は現在地で充実を

物価高騰がとまりません。私は「切実な願いに少しでも応えたい」との思いで「生活なんでも相談」を毎月行ない、介護・福祉・子育ての充実を求めてきました。岸田政権は大軍拡、大増税をねらっています。私はイラク戦争の時、不安がる子どもにも「お母さんは戦争なんか絶対させないから」と誓いました。この思いで憲法9条を守り、子育ても、仕事も老後も、安心して暮らせる市政をめざし全力でがんばります。

社会的に弱い立場の人に寄り添ってきたのが宮坂議員です。国が介護や国保などの社会保障を後退させる中、市政が「市民生活の防波堤」となるよう活躍を心から期待します。元狛江市長 矢野ゆたか

【略歴】1950年新潟県生まれ●2007年市議初当選、現在4期目●渋谷代官山郵便局勤務。新日本婦人の会中央委員、狛江4小・3中 PTA 学級委員歴任●市議会副議長、社会常任委員会委員長歴任●現在、社会常任委員会副委員長、東京たま広域資源循環組合議員、党市議団長●家族は夫と長女

日本共産党の躍進で大軍拡・大増税ストップ

本気で 元気な「かつき(活気)」あるまちをつくりまします!



小野寺かつき

おのの てるかず

公明党公認

「かつき(活気)」あるまち VISION

- 「フェーズフリー」の浸透で災害に負けないまち「狛江」をつくりまします!
- デジタルの力で「人にやさしいまち狛江」をつくりまします!
- 「LINE アプリの活用」等による子育て支援を推進します!
- 「ウォーキングポイント」等で健康寿命延伸に取り組みまします!

実績

- 市内公道上に「防犯カメラ」設置推進
- 洪水対策として「野川河床整備」を推進
- 災害時、誰とでも意思疎通をはかれる「避難所でのお知らせ絵カード」を導入
- 住民票等各種証明書の「コンビニ交付」導入で10年間で約4400万円を削減
- 道路や公園遊具の破損等を手軽に通報できる「LINE 通報システム」を導入
- 「狛江市クリーン大作戦」を提唱
- パパの育児支援となる「パパカード」配布を実現
- 高齢者への「足こぎ車いす」導入を推進



プロフィール

- 1964(昭和39)年6月3日 山形県鶴岡市生まれ
- 静岡県三島南高校卒
- 狛江市議会議員(3期)
- 家族:妻、3女、ジャック(犬)

私たちが応援します(順不同・敬称略)

狛江市長 **松原俊雄**
作家 **佐藤 優**
夜回り先生 **水谷 修**
元・藤田観光(株)常務取締役 **長田藤治**

市民の安心安全を守る 狛江のファイター!!



佐々木たかし

公明党公認

- 防犯対策に真剣です!
- 市内の防犯カメラの増設・各家庭の防犯対策費用補助の拡充
 - 多摩川の水門に強力ポンプを設置し水害対策を強化
 - 狛江市独自の「出産育児一時金」の増額
 - 障がいがある人でも、誰もが安心して利用できる公園(インクルーシブ)の設置
 - 様々な予防ワクチン接種への助成金の充実
 - 公共施設にWi-Fi設置を推進



主な実績 皆さまの声をカタチに! 実現力No1!

- 公道・通学路への防犯カメラの設置 2012年0台 → 2023年217台
- 多摩川土手の舗装整備・排水ポンプ車の導入
- 市内全小中学校体育館へのエアコン設置
- 特殊詐欺自動録音機の無償貸与 ●小学校1年生に防犯ブザーの貸与

佐々木たかしさんを応援しています(順不同・敬称略)

公明党代表 **山口なつお**
復興副大臣 **竹谷とし子**
狛江市長 **松原 俊雄**
夜回り先生 **水谷 修**
作家 **佐藤 優**

●1967年6月24日生まれ 55歳
●旧狛江4小、狛江3中、都立狛江高校卒
●高校卒業後レスラーとしてプロレス団体UWFに所属
●2003年から市議5期、監査委員等歴任
●モットー:「迅速・笑顔・完遂」
●日課:和泉小などの朝の見守りパトロール
●家族:妻・二女



政策と実績等 日々の活動等

狛江をスポーツで元気に!!

市民のスポーツ窓口を市役所に設置
スポーツによる健康な街狛江を!
施設のリニューアル(ナイター設置)
子供達が楽しくスポーツができる環境の場所を!
スポーツをやる!スポーツを観る!スポーツを支える!

強い街を作る!! 力のある街を作る!!
そして市民の力がある狛江を!!

この街が市民ファーストとなるように
市民に寄り添った政治活動!!

プロフィール

狛江総合型スポーツ・文化クラブ会長
狛江市健康づくり事業実行委員会委員
狛江市部活動の地域移行検討委員会委員
元多摩美術大学・昭和大学・日本女子大学
関東学院大学体育非常勤講師



山田たつひこ

無所属
やまだ たつひこ

暮らしの隅々へ“幸”ライトを照らし「皆さまの声」を実現してまいります。



山田幸子

公明党公認

「政治は何を言ったかではなく、何をやったか!」
これからも誠実をモットーに一人の声を大切に、
全力でがんばってまいります。

- 1期4年 山田幸子の主な実績**
- 防犯カメラの設置促進(2023年2月時点217台)
 - 園児の交通安全対策へ「キッズゾーン」の設置(5箇所)
 - 災害備蓄品に液体ミルクや使い捨て哺乳瓶を配備
 - 3歳児の視力検査に屈折検査機器を導入
 - 多摩川土手強化と野川の河床整備・遊歩道の安全対策
 - 高齢者のフレイル予防を推進
 - 小中学校の体育館に空調機を設置 など
- 山田幸子のビジョン**
- 狛江市独自の出産育児一時金の増額を推進します。
 - 防災士の資格を活かし水害時対策を更に強化します。
 - ヤングケアラーの対策と支援強化を推進します。
 - 学童クラブ待機児童の解消・放課後の居場所づくりを推進します。
 - インクルーシブ公園づくりを推進します。
 - 認知症予防や介護難民の対策を推進します。

山田幸子さんを応援しています(順不同・敬称略)

公明党代表 **山口なつお** 狛江市長 **松原としお** 夜回り先生 **水谷 修**
復興副大臣 **竹谷とし子** 作家 **佐藤 優** 東京農業大学教授 **齋藤 宏昌**

山田幸子のプロフィール
●党支部市民運動部長●2019年から市議1期●予算特別委員会副委員長●防災士●1966年さいたま市生まれ●県立大宮武蔵野高校卒●娘2人を狛江で育み、義母の介護を経験。現在は夫との2人暮らし。市内在住の2人の娘に6人の子が誕生し、「孫育」に奮闘中●座右の銘は「苦労は財産」

狛江市議会議員選挙 選挙公報

狛江市選挙管理委員会

狛江で育ち 子育ての声を市政に 子どもたちの笑顔輝く狛江へ



西村あつ子

にしむら
日本共産党

力を合わせて実現します

- 学校給食費の完全無償化
- 18歳までの医療費完全無料化
- 国保税・介護保険料の負担を軽減
- 市民・事業者へ物価対策の支援
- 学童クラブの増設
- 学校のトイレに生理用品常備
- ジェンダー平等を推進
- ひとり親家庭・若者へ家賃補助
- 安心安全パトロールの強化
- 豪雨・地震災害対策の強化
- 気候危機打開政策を強力に推進
- 中央図書館は現在地で充実を

私は1期目から、子育て支援の充実に取り組む、市議会の現職議員で初めて出産した女性議員として、母親の目線で子ども医療費無料化や待機児童解消、教育環境の整備に力を尽くしてきました。

今期はコロナ感染の長期化物価高騰の中、くらしや営業を守るため毎議会市民生活支援に取り組みました。

これからもみなさんの声を市政に届けるため力を尽くします。



西村議員は、前市長のハラスメントや予算私物化を議会で告発し、市民や職員とともに退陣させる力となりました。誰もが尊敬を持ち暮らせるまちへ、西村あつ子さんに期待します。

元狛江市長 矢野ゆたか

【略歴】1966年東京都生まれ。こだま幼稚園、旧四小・旧八小、三中、都立高校卒業後、電気会社、デザイン会社を経て1999年から狛江市議(6期)。現在、議会運営委員会副委員長、総務文教常任委員、多摩川衛生組合議会議員。市議会副議長、保育園父母の会役員歴任。

日本共産党の躍進で大軍拡・増税ストップ

選挙カーを使いません! 税金の無駄遣いをしない選挙をします。

4期16年の経験と実績を生かし、批判や理想だけでない、具体的な政策提案をします。地域を自分の足で歩き、一人一人の声をしっかりと聞き、嘘のない信頼できる市政をめざします!

つなげる
つなげる
つなげる

「市民目線」の政策を実現します!

子ども・若者支援

- 個別相談会の頻度が上がりました!
- 「生きにくさ」や困り感に対応
 - 切れ目ない伴走型の若者支援
 - 相談への敷居を低く

「誰でも当事者」福祉の充実

- 認知症当事者が活躍できるまち「チームオレンジ」立ち上げ準備の実績あり!
- 認知症になっても大丈夫な地域づくり
 - みんなが集える多世代・多機能な居場所づくり
 - ケアラー支援のための施策の充実

安心して活気ある地域づくり

- 福祉の視点からとらえた防災対策を!
- 災害に強いまちづくりの推進
 - 多摩川を生かした狛江の魅力発信

持続可能な未来の実現

- 「狛江ならではの」を常にアップデート!
- 市民農園の拡充、福祉農園の検討
 - ゼロカーボンシティ、再生可能エネルギーの拡充



吉野よし

よしの
無所属

私達も応援しています

- 松原 俊雄 狛江市長
尾崎 大介 都議会議員
味戸 ケイコ 画家、絵本作家
小國 綾子 ジャーナリスト
川名 はつ子 元早稲田大学教授
吉川 勝利 上野大副学長有馬代表

吉野よし PROFILE
1961 港区赤坂生まれ
1985 上智大学文学部哲学科卒業
社会科教員免許取得
大学在学中は障がい者介助
82~83年フィリピンでボランティア活動
1986 温熱療法イオテルミー療術師資格取得

市政に実効力を!! 魅せる、街づくりを推進。



栗山ゆき

誰もが安心して暮らせる、笑顔絶えないまちづくり。狛江市が持つ可能性を最大限に引き出し、ひたむきに、持続可能な街づくりを推進してまいります。

- 暮らしの安全・安心を徹底的に守ります
首都直下地震、大規模水害等への備えはもとより、防犯対策の強化、交通安全、地域医療、情報危機管理対策など総合的危機管理能力を高めます。
- 少子高齢化に対応した政策を進めます
妊娠から出産、学童期まで切れ目ない子育て支援、高齢者介護や、障害者の元氣な暮らしをサポート、安心して暮らせる街づくりを進めます。
- 子供たちの未来のため、教育環境の整備に努めます
新たなICT環境や先端技術を活用した教育環境の整備。STEAM教育等の各教科横断的な学習の推進。小中学校の計画的建替えを促します。

自信を持って推薦します!!
市議会議員・都議会議員の経験に基づき、市民・都民の立場に立つ、政策力・調整力は素晴らしいです。その実力を、狛江市政においても発揮していただけること、大いに期待しています。

狛江市長 松原 俊雄

即戦力市議候補

プロフィール
1959年 狛江市生まれ/狛江市立第五小学校、第一中学校、國學院大學経済学部卒業/狛江市議会議員4期、第38代狛江市議会議員/多摩川衛生組合議長 東京都議会議員1期/自民党狛江総支部長
【現在】 狛江第一中学校同窓会長/狛江明るい社会づくりの会 会長/狛江市防衛協会 会長/ボーイスカウト狛江第1団育成会長など

1972年 東京生まれ 西和泉在住

テレビ番組制作の仕事で過疎地域のローカル鉄道と酒蔵、飲食店取材する番組で多くの人と触れ合う中で、地域経済や過疎地域の現実はあまりにも厳しく映りました。建替えを控えた多摩川住宅の管理組合で理事になると、老朽化、高齢化、自助共助の限界を強く感じました。「公助とは何か」「誰のための行政か」を問いたい。今住む我々も、これからの世代も、安心して終のすみかにできる狛江を目指します!



前田 信

れいわ新選組公認

安心して住み続けられる狛江へ

- 水害リスクを直視した対策を!
- 市内の集合住宅の今後ビジョンを!

2019年の東日本台風の被害を受けて更新したハザードマップは、多摩川版と野川版の2つに分かれているが、重ね合わせると市域の85%に浸水リスクがある。2028年度目標の排水ポンプ施設の費用対効果、そして停電などのリスクは織り込んでいるのか? 浸水被害の大きかった六郷排水樋管周辺の、根川からの増水した水の3割を六郷排水路(旧六郷用水~旧次大夫堀)に流し込めるよう、土木工事を行うことについて調査・検討を!

市内には高度成長期に建てられたエレベーターの無い集合住宅が多く、多摩川住宅や都営狛江団地では建替え計画が動き出しています。単に引っ越せば良いわけではない。地域コミュニティの断絶、これまで受けてきた福祉や医療と遠く離れることでの環境変化は心理的な負荷も大きい。長く住み暮らした住民に心あるサポートと情報発信を!

応援します! 参議院議員 山本 太郎 衆議院議員 くしぶち万里

狛江市議会議員選挙

投票日 4月23日(日) 投票時間 午前7時~午後8時

期日前投票・不在者投票 投票日に仕事や旅行などの理由で投票所へ行くことができない方のために投票日の前に投票する「期日前投票・不在者投票」の制度があります。

入場整理券をご持参ください(印鑑不要)

4月22日(土)まで毎日、午前8時30分~午後8時
場所は狛江市役所3階です

【問い合わせ】 狛江市選挙管理委員会事務局 電話 03-3430-1343 (直通)
午後8時以降は市役所への選挙に関する問い合わせはご遠慮ください。



(この選挙公報は、狛江市選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。)